



2020年1月29日(水)

株式会社ゼスト

『第19回男子アジア選手権』でハンドボール日本代表 彗星 JAPAN が 第3位 銅メダル獲得！ 土井レミイ杏利が「ベスト7」、徳田新之介が「MOM」に選出!!

株式会社ゼスト(本社：東京都港区 代表取締役社長 赤塚善洋)所属のプロハンドボール選手につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

2020年1月16日(木)～1月27日(月)の期間、クウェートにて開催されましたハンドボール競技『第19回男子アジア選手権』におきまして、ハンドボール日本代表 彗星 JAPAN が第3位の銅メダルを獲得いたしました。

日本はメインラウンド(グループ1)を全勝し、メインラウンド1位通過で準決勝へ進出。また来年の世界選手権の出場権獲得となりました。準決勝の韓国戦は延長戦の末、惜敗。その後のバーレーンとの3位決定戦に勝利いたしました。

■予選ラウンド【Group B】結果

順位		QAT	JPN	CHN	数	勝	分	敗	総得点	総失点	得失点差	勝点
1	カタール(QAT)	***	36○28	49○18	2	2	0	0	85	46	39	4
2	日本(JPN)	28●36	***	39○16	2	1	0	1	67	52	15	2
3	中国(CHN)	18●49	16●39	***	2	0	0	2	34	88	-54	0

■メインラウンド【Group 1】結果

順位		JPN	BRN	UAE	KSA	数	勝	分	敗	総得点	総失点	得失点差	勝点
1	日本(JPN)	***	25○23	31○19	30○22	3	3	0	0	86	64	22	6
2	バーレーン(BRN)	23●25	***	29○18	18○17	3	2	0	1	70	60	10	4
3	UAE	19●31	18●29	***	23○20	3	1	0	2	60	80	-20	2
4	サウジアラビア(KSA)	22●30	17●18	20●23	***	3	0	0	3	59	71	-12	0

■準決勝・決勝

日本	32	韓国	21
韓国	34	カタール	28
カタール	28	バーレーン	24
バーレーン	24	日本	27
日本	27	バーレーン	26

優勝 カタール

3位 日本

また、「男子アジア選手権大会ベスト7」を弊社所属契約選手である土井レミイ杏利(どい れみい あんり)が受賞いたしました。土井はハンドボール日本代表 彗星 JAPAN キャプテンとしても大いにチームを牽引いたしました。

1月27日（月）に行われました三位決定戦では強豪国バーレーンに1点差で勝利し、弊社所属契約選手である徳田新之介（とくだしんのすけ）がチーム最多得点の7得点を記録。MOM(マンオブザマッチ)に選出されました。

【土井レミイ杏利 コメント】

まず始めに多大なるサポートをしてくださったトレーナーの方々をはじめスタッフ関係者の皆様、本当にありがとうございました。
そして、スポンサーして下さった企業の皆様に感謝の意を表します。
最大の目標であった全勝優勝には及びませんでしたが、最後まで戦い抜き銅メダルを持ち帰ることができたことは、オリンピックに向けて大きな一歩となりました。
また「ベスト7」に選ばれたことも私個人のさらなる自信となりました。
今後とも皆様のお力添えをよろしくお願いいたします。ありがとうございました。



【徳田新之介 コメント】

クウェートで行われたアジア選手権では3位という結果でした。
チームの目標である優勝に届かなかったこと、自分がチームの勝利に貢献できなかったことがとても悔しいです。
特に準決勝の韓国戦では自分のプレーが全くできず、技術面、精神面ともに成長しなければいけないと感じた試合でした。
3位決定戦のバーレーンとの試合では自分の持っているプレーが出せてMOMを獲得することができました。
試合でこのパフォーマンスを常に出せるように、これからオリンピックに向けて練習を頑張りたいと思います。
この大会中応援して下さった皆さま、ありがとうございました。
これからも応援よろしくお願いいたします。



本件に関するお問い合わせ
株式会社ゼスト
E-mail info_sports@zest-corp.com